

高知県における平成19年2月分の電力需給状況

< 需 要 >

- ・販売電力量計では、3億8千2百万kWh時、対前年比99.3%となった。

(表-1, 図-1)

[需要の内訳]

- ・家庭用などの「電灯」は、暖冬影響などから、対前年比99.4%となった。

- ・事務所ビル・大型商店などの「業務用」についても、暖冬影響などから、対前年比99.5%となった。

(表-1)

- ・産業用の「大口電力」は、繊維、紙パルプ、鉄鋼、機械などが前年を上回ったことから、対前年比102.0%となった。

(表-2, 図-2)

< 供 給 >

- ・月平均の全社自流式出水率は、69.9%。
(上旬33.9%, 中旬84.3%, 下旬90.1%)

- ・月末の全社貯水池保有量は、1億1千8百万kWh時で満水比48.0%。

(表-1) 需要実績

[百万kWh, %]

		高 知 県				全 社 計			
		当 月		累 計		当 月		累 計	
		電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	165	99.4	1,665	98.5	881	98.6	8,547	99.5
	電 力	39	95.9	404	94.1	181	94.5	1,906	93.7
	計	204	98.7	2,069	97.6	1,062	97.8	10,453	98.3
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	84	99.5	1,078	100.5	459	98.6	5,692	101.7
	産業用電力	94	100.6	1,124	104.3	830	103.4	9,682	103.2
	(再掲)大口電力	(63)	(102.0)	(732)	(107.3)	(648)	(105.5)	(7,433)	(104.5)
	特定規模計	178	100.1	2,202	102.4	1,289	101.6	15,374	102.6
販売電力量計		382	99.3	4,271	100.0	2,351	99.9	25,827	100.8

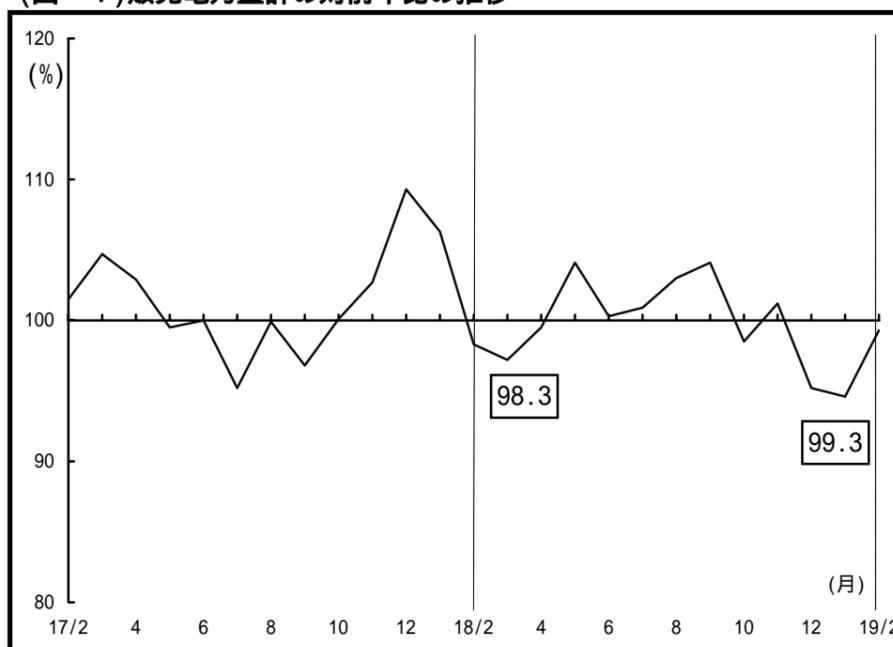
(注1) 特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。

(表-2) 大口の産業別内訳

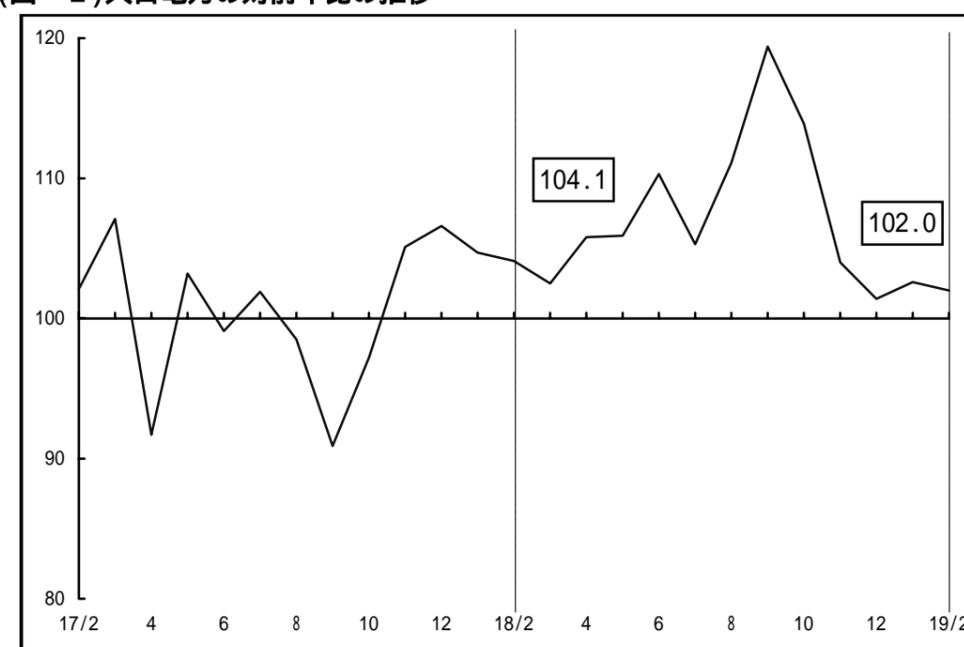
[百万kWh, %]

	当 月		累 計	
	電力量	前年比	電力量	前年比
機 械	21.0	100.5	263.9	106.6
化 学	12.3	97.6	138.0	112.3
紙パルプ	10.6	104.4	119.6	106.4
鋳 業	3.1	95.8	34.8	101.0
織 維	2.5	126.7	27.8	122.8
鉄 鋼	2.6	104.9	27.7	103.3
そ の 他	10.3	104.8	120.2	104.1
計	62.4	102.0	732.0	107.3

(図-1) 販売電力量計の対前年比の推移



(図-2) 大口電力の対前年比の推移



< 参考 > 高知市内の平均気温

	1 月				2 月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実 績	8.3	8.4	7.9	8.2	9.2	10.1	10.7	10.0
平年差	1.6	2.3	2.3	2.1	3.3	2.7	3.1	3.1
前年差	2.9	0.4	0.6	1.0	3.3	0.7	1.4	1.1